

IBAKYOU



NEWS

112号 2022.3.1

茨協ニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

教育・研修で専門的知識や技術を向上し
サービス品質を高めよう



国営ひたち海浜公園の水仙

2	巻頭言	7	理事会だより
3	令和3年度 高齢者活躍人材確保育成事業 (清掃スタッフ講習)の実施報告	7	各委員会だより
4	第17回 全国ビルクリーニング技能競技会	8	私の楽しみ(はなしのリレー)
6	第39回 いばらきBMゴルフ大会 開催	9	令和4年度 主要事業・行事の開催予定
		9	編集後記



一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会
会長 塚越 俊祐

会員の皆様には、年度末を迎え、何かとお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

令和2年1月に国内で初めて感染が確認された「新型コロナウイルス」(以下「新型コロナ」という。)は、アルファ、ベータ、ガンマ、デルタそしてオミクロンと変異を繰り返しながら、世界中で猛威を振るっています。国内では、非常に感染力の強いオミクロン株が、1月初旬から2月にかけて爆発的にまん延し、36都道府県に「まん延防止等重点措置」が適用されるとともに、重症化予防のためのブースター接種として、3回目のワクチン接種が鋭意進められています。

一刻も早く、効果的な経口治療薬の開発と普及が進み、新型コロナを恐れることなく、安全で安心な生活を送れるようになることを心から願うものです。

さて、昨年を振り返りますと、年初の緊急事態宣言の発出に始まり、春そして夏と新型コロナ感染の大波に翻弄された多難な一年でございました。

そのような中、1年延期された東京オリンピック・パラリンピックが緊急事態宣言下の東京で開催されました。当協会も、選手村ハウスキーピング業務を受託したビルメン事業共同企業体に構成団体として参画し、大会運営の一翼を担い、両大会の成功に少なからぬ貢献ができたものと考えております。

また、当協会の令和3年度事業につきましては、新春賀詞交歓会など一部事業は中止となったものの、感染が収まった時期をとらえながら、感染対策を講じつつ、新型コロナ感染防護等研修会、ビルクリーニング技能競技会、清掃作業従事者研修指導者講習会、労働安全衛生大会、技術者研修会、BMゴルフ大会、茨協ニュースの定時発行など、おおむね計画通りに各種事業を実施することができました。これも、総務、広報、労働安全衛生、建物衛生、設備保全の各委員会のご尽力とともに、会員の皆様の

ご協力とご支援の賜物と、深く感謝申し上げる次第でございます。

うれしいニュースとして、昨年11月のビルメンヒューマンフェアにおいて開催された全国ビルクリーニング技能競技会には、関東甲信越地区代表として神奈川県代表とともに、本県代表の沼田選手が出場しました。沼田選手には、静まり返った会場の中でも動じることなく、沉着冷静に、制限時間を有効に使い、てきぱきかつ丁寧に作業を行い、本県のビルクリーニング技能の高さをアピールしていただきました。

さらに、12月には、茨城県のダイバーシティ推進に賛同し、ダイバーシティ社会の実現に向けて、「誰もが生き生きと働き、活躍する職場環境の整備を推進する」こと等に取り組むことを宣言し、その宣言をダイバーシティ推進センター「ボラリス」に登録しました。会員の皆様とともに、「誰もが活躍できる、働きやすい職場づくり」を進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

菅政権から岸田政権に移り、ワクチンの3回目接種や新薬の特例承認など、様々な感染対策が講じられているところですが、オミクロン株が流行し、まだまだ、新型コロナの収束は見通せない状況です。

厚生労働省からは、オミクロン株の流行を踏まえた事業の継続に関して、ビルメンテナンスには、「国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者」として「国民生活及び国民経済安定のため、業務継続の点検を行い、事業の継続を図る」ことが求められているところです。

このようなことも踏まえ、現在、新年度の事業計画及び収支予算の策定に取り組んでいるところですが、新型コロナをはじめ様々な困難に立ち向かっていける人材を育成していくため、本年も、人材育成を協会事業の中心に据え、基本に立ち返って、「**教育・研修で専門的知識や技能を向上しサービス品質を高めよう**」を目標に掲げ、各種事業の一層の充実に取り組んでまいります。

新年度におきましても、会員と協会が一体となり、建築物の環境衛生を確保し、県民の衛生的かつ快適な生活に寄与していけるよう、会員の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

私も、業界及び協会の更なる発展・向上を図るため、粉骨砕身、最善を尽くしてまいります決意しております。

コロナ禍の先の明るい未来の実現を目指し、共に頑張っていきましょう。

令和3年度 高齢者活躍人材確保育成事業 (清掃スタッフ講習)の実施報告

この人材育成確保事業は、当協会が、公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会様（以下「連合会」という。）から委託を受け、実施しているものです。

その目的は、高齢者が、健康で意欲と能力がある限り、年齢に関わりなく働き続けられるようにバックアップすることにより、まさに「一億総活躍社会」の実現に向けた事業の一つとも言えます。

令和3年度におきましても、新型コロナ禍の中での開催となったため、連合会様では会場の3密防止や換気等に努めるとともに、当協会では、派遣する講師3名にフェイスシールドやマスクを提供し、感染防止に万全を期しました。

1会場当り2日間の日程の中で、受講者に基礎的な清掃技能を修得していただくため、当協会のベテラン講師が懇切丁寧な指導を行い、多くの受講者から講評をいただきました。

<実施概要>

- 開催の主体： 公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会
- 対象者： シルバー人材センターの会員ではない高齢者（60歳以上）職種転換を希望するシルバー会員若しくは昨年度1年間就業していないシルバー会員
- 会場数： 3会場（4会場を予定していたが1会場がコロナ感染拡大のため中止）
- 総受講者数： 延べ17名
- 講師： 延べ6名 実数3名（塩谷講師、篠崎講師、鹿嶋講師）
- 内容： 心得、安全と衛生、清掃用具の基本操作、トイレ及び洗面台、ガラス窓の清掃など
- 開催会場及び日程等は、下記の表のとおり



日立市会場



日立市会場



つくば市会場



結城市会場

(写真提供：(公社)茨城県シルバー人材センター連合会)

市町村シルバー人材センター	実施日程	受講者数	担当講師	開催場所
日立市	6月2日(水) 3日(木)	6	篠崎 嘉勝 鹿嶋 史子	日立市シルバー人材センター (大会議室)
つくば市	7月29日(木) 30日(金)	6	塩谷 文則 篠崎 嘉勝	つくば市大穂庁舎 (3F会議室)
潮来市	当初9/7・8を 翌年2/8・9に延期		塩谷 文則 鹿嶋 史子	新型コロナまん延防止等重点措置 適用により中止
結城市	10月13日(水) 14日(木)	5	塩谷 文則 篠崎 嘉勝	結城市立公民館 (2F集会室)
計 4会場	延べ 6日	延べ17名	延べ6名	

第17回 全国ビルクリーニング技能競技会

「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2021」において、日本一のビルクリーニング技能士の栄光をかけ全国の精鋭達が集う、2年に1度の全国ビルクリーニング技能競技会が開催されました。

関東甲信越地区代表として、関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会で最優秀賞に輝いた、本県協会代表の沼田 和希選手と神奈川県協会代表の角張 祐司選手の2名が出場しました。

沼田選手は、5組目のBコートで、静まり返った

会場の中でも動じることなく、沈着冷静に、制限時間を有効に使い、てきぱきかつ丁寧に床表面洗浄そして床維持剤塗布仕上げ作業を行い、本県のビルクリーニング技能の高さを全国に向け、アピールしていただきました。

沼田選手には、惜しくも上位入賞とはなりませんが、建築物管理訓練センター理事長賞を受賞されました。沼田選手、本当にお疲れさまでした。

1 日 時：令和3年11月25日（木）10：05～16：30

2 会 場：東京ビッグサイト 西展示棟3・4ホール

3 出場選手：18名（1地区当り2名選抜、全国9地区本部から18名が出場）

4 競技内容等

（1）内容 弾性床材の床表面洗浄作業床維持剤塗布仕上げ

（2）工程 作業準備／除塵／洗浄／污水取り／仕上げ拭き（2回）／
床維持剤塗布／後始末

※作業動線は、選手自ら工夫して執り行い、時間内に仕上げること

（3）作業時間 標準 20分

（4）作業人数 1名

（5）コート数 2面 Aコート・Bコートに分かれ、同時スタートで競技する



見事な沼田選手の演技

全国ビルクリーニング技能競技会に出場して



J R 水戸鉄道サービス株式会社
沼田 和希

J R 水戸鉄道サービス株式会社の沼田和希です。今年度の全国ビルメン協会主催のビルクリーニング技能競技会全国大会に出場させていただきました。2年前にもこの競技会の予選に出場させていただきましたが、その時は残念ながら関東甲信越地区大会で涙をのみました。今回新たに挑戦し、全国ビルクリーニング技能競技会に出場が叶いました。

私が今回この競技会に挑戦したのは、常に高みを目指してより高い技術を身に付けたいと思っていたからです。水は低きに流れ人は高きに集まるというように日々の仕事をしながらも常に高い技術の習得を目指し、昨日より今日、今日より明日と技術を磨いていくということが、自分の生きがいではないかと思っています。

まず4月上旬に事業所長から、茨城県大会出場のお話がありました。練習開始当初は自分でも思うように体が動かず悔しい日々でしたが、練習を見てくれる職場の先輩からいろいろなアドバイスをいただき、少しずつ改善・成長していくことができました。その過程で自分のモチベーションが上がり「私は必ずできる。」と思うことができるようになってくると、段々と成長する日々を楽しめました。

そして、いよいよ茨城県大会。当日は割と落ち着いて自分の演技ができました。結果は最優秀賞をいただき、次は関東甲信越地区大会です。新たな目標ができたことで、更にモチベーションが上がりました。関門の関東甲信越地区大会でしたが、練習通りの演技ができ、最優秀賞に輝いて念願の全国の競技会に出場できるという



さあスタート！頑張れ！

感動から、発表の時にはうれしくて涙が出ました。全国大会の練習では、建築物管理訓練センター関東甲信越支部の先生方からもご指導をいただくことができ、更に技術を磨くことができました。

そして、全国大会。当日はコロナ禍ではありましたが、職場の同僚が応援に来てくれました。大勢の観客の中で自分の力を出し切ることに集中し、演技終了後はこの半年間やりぬくことができたという達成感でいっぱいでした。

最後に、今回この競技会に出場するチャンスを与えていただいたJ R 水戸鉄道サービス株式会社の斉藤社長、水戸事業所長、ご指導いただいた職場の先輩、そして何よりもお世話になった先生方に感謝申し上げます。今回出場させていただき本当にありがとうございました。今の気持ちを忘れずに今後も更なる技術の向上に努めてまいります。



応援に駆けつけた会社の皆様と

写真提供：J R 水戸鉄道サービス(株)

第39回 いばらきBMゴルフ大会 開催

期 日：11月26日（金）
会 場：GOLF 5 カントリー笠間フォレスト
笠間市福原301
参加者：6組24名

結 果：優 勝 大野 操（総合建物サービス株）
準優勝 吉岩 健（株塚越産業）
3 位 川上 卓也（関東ビルサービス株）

<敬称略>

※プレー後の表彰式は、時間を短縮して執り行いました。



第39回 いばらきBMゴルフ大会に参加して

総合建物サービス株式会社 大野 操

令和3年11月26日（金）第39回いばらきBMゴルフ大会がGOLF 5 カントリー笠間フォレストで開催されました。当日は朝から一日中穏やかな天気にも恵まれました。

世間では、まだ新型コロナ禍、9月に緊急事態宣言が明けた後で急遽開催が決定され、関係者の皆様方には日程調整等々、苦勞された事と思います。

その為か、いつもより参加者が少なく、6組24名での開催でした。

かさまフォレストは初めてのコースでBMゴルフも暫くぶりの参加、H.Cは15のまま。「おっ、これはBMゴルフ最後のチャンスになるかもしれない。」

グリーンは9.5フィート、最も得意とするところだ。しかし競技ルール説明の後に優勝者には新年号、茨協ニュースに記事をお願いしますとの声に耳がビクッと反応。「ええー、まさか。」実は小学校の時から作文が大の苦手、国語の感想文が書けず、文章の得意な女の子に代筆をお願いして提出していたことがバレてしまい、その学期の通知表に国語2の評価。後にも先にも人生で初めての2という遠い日の記憶が脳裏に思い起こされました。

それでも24名いるからまさか優勝はないだろうと前向き思考でとらえ、第1組からスタート。今回、同じ組でいつもパワフルなショットを見

せてくれる三瓶社長、一日中キャディさんを独占していた塚越会長、そしてリンレイにこんなにゴルフの上手な営業がいたのかと思う清田さん。もしも優勝でもしたら記事という緊張の中、一日楽しくプレーをさせていただきました。

今回の優勝の要因はというと、

- ① H.Cが15と恵まれていた。
- ② 週1回1時間の練習、アプローチ5ヤードから15、30、50ヤードと9番アイアンでの練習。
- ③ ジムでのストレッチとプレー前日の整骨院でのマッサージ。
- ④ オリンピック選手村でのハウスキーピング作業で足腰が鍛えられた。
- ⑤ 1ヶ月前に購入したテーラメイドのパター



1か月前に購入したパター

これらの要因で結果を出すことができたと考えられます。

大変楽しくラウンドさせていただいた同伴者の方々、ありがとうございました。

次回からはH.Cに恥じないゴルフをしたいと思います。

最後にコロナ禍の中、開催運営に携わられた皆様、参加者の皆様には心から感謝申し上げます。また、茨城県ビルメンテナンス協会、および会員各社の益々のご繁栄を祈念申し上げ、お礼のご挨拶といたします。

理事会だより (令和3年12月～令和4年2月開催分)

第3回常任理事会

- 日時** 12月9日(木) 17:00～17:40
場所 水戸山口楼本店
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、根本・大野・後藤・福岡各常任理事
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)令和3年度事業の進捗状況について
(2)今後の理事会・常任理事会の開催日程について
(3)その他



第4回常任理事会

- 日時** 2月17日(木) 15:00～15:50
場所 協会会議室
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、増田・大野・後藤・福岡各常任理事
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)令和3年度収支関連報告について
(2)令和4年度事業計画(案)について
(3)令和4年度収支予算(案)について
(4)今後の行事・日程等について
(5)その他



各委員会だより

建物衛生委員会

◇第2回委員会

- 日時** 1月18日(火) 15:00～16:00
場所 協会会議室
出席者 福岡委員長、大曾根・水島副委員長、谷田部・高橋・塩谷・篠崎各委員
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)令和3年度建物衛生委員会事業報告について
(2)令和4年度建物衛生委員会事業計画等について
(3)ビルクリーニング技能検定(1級)受検準備講習会について
(4)その他



広報委員会

◇第3回委員会・編集会議

新型コロナウイルス感染急拡大の現況を鑑み、各委員への文書をもって委員会とした。

文書発出 2月7日(月)

編集者 石田副会長、後藤委員長、湯原・古市副委員長、館・海老根・田邊・佐々木・山形・田口各委員
事務局(後藤専務理事、田山)

- 議事** (1)茨協ニュース(第112号)の発行について
(2)編集会議について
(3)茨協ニュース(第112号)発行までの今後の流れについて
(4)その他

※その後の編集会議についても、電話・メール等で原稿の確認をしながら編集作業を進めた。

はなしの リレー

アンテナショップ巡り

日本不動産管理株式会社 茨城支社
藤島 智輝

特にこれという趣味がない私ですが、食べることが好きで、日ごろから旅行に行き、その土地の美味しいものを食べたいなあと考えています。

なかなか旅行に行く時間と費用も無い中で、私の楽しみの一つが都内にあるアンテナショップ巡りです。

日本橋から有楽町・銀座にかけて、北は北海道、南は沖縄まで全国各地のアンテナショップが集結しています。

アンテナショップとは、企業や自治体などが自らの商品、特産品、技術などを広く一般にPRし、消費者の反応や流行を探るために設ける店で、販売目的と同時に、消費者情報の受・発信の役割を果たしていることからアンテナショップと呼ばれるとされています。

各ショップ内にはそれぞれの土地のものが陳列され、訪れたことの無い地方のところには初めて見るものもあり興味を惹かれ、その土地の雰囲気を感じられます。東京の街中をブラブラ歩きながら各地方の物産に触れてみると都内に居ながらその地方に行ったような感覚になり面白いです。

私のルートはだいたい新日本橋駅で下車して、福島館からスタートし、中央通りを日本橋・京橋・銀座方面へ歩き銀座から有楽町へ向かうパターンが多いです。巡るときはだいたい1日歩くような感じになるので、普段運動不足の私には結構堪えます。バスや電車での移動も出来ますが、中央通り沿いにはアンテナショップだけでなく、お店が多くありますので寄り道しながら歩く方が楽しく、色々発見出来ます。アンテナショップによっては中で食事出来るので、休憩がてらその地方の郷土料理を食べながらビールを飲むというのも楽しみの一つです。

各地のアンテナショップがある中でも私が気に入るのが、沖縄のわしたショップです。

沖縄へは数回遊びに行き、都度楽しかったのですっかり沖縄ファンになりました。なかなか沖縄へ行くことは出来ないの、店に入り琉球ガラス等眺めていると気分だけでも行ったつもりになれます。食事もお沖縄そばが好物で、有楽町に寄った時はほぼ沖縄そばを買って帰ります。現地でしか食べられないものを買って帰り家の中で食べるのも良いものです。



私自身都内への勤務の時はちょこちょこ巡っていたのですが（もちろん休みのときです）、茨城へ異動してからはしばらく行ってないので、落ち着いたら久しぶりに銀座周辺のアンテナショップを回ろうと思います。

現在は、オミクロン株の流行もあり都内に出ることも難しいですが、コロナが落ち着きましたら、雰囲気だけでも全国を味わいにアンテナショップ巡りをしてみては如何でしょうか。

この度は最後までお読みいただきありがとうございました。

次回は、新生ビルテクノ株式会社 北関東支店の山崎 勉 様をお願い致します。

令和4年度 主要事業・行事の開催予定 (令和4年2月17日現在)

担当委員会	事業・行事名	開催日時	会 場
	予備監査	5月11日(水) 10:30～	協会会議室
	監 査	5月18日(水) 10:30～	同上
	第3回理事会	5月25日(水) 15:00～	茨城県総合福祉会館 多目的ホール
	第48回通常総会	6月16日(木) または22日(水) 13:30～	茨城県総合福祉会館 またはホテルレイクビュー水戸
総 務	第33回優良従業員表彰	式典は通常総会の開催日による	
	会員相互のコミュニケーション促進事業 BMゴルフ大会	6月、11月	未定
	レクリエーション	10月中・下旬	未定
	SDGs(エスディージーズ)研修会(仮称)	7月25日(月) 13:30～	茨城県総合福祉会館 大研修室
建 物 衛 生	清掃作業従事者研修指導者講習会 (新規・再講習)	8月8日(月) 9:00～	同上
	ビルクリーニング技能検定(1級)受検準備講習会	11月下旬(2日間)	茨城県立青少年会館
	高齢者活躍人材確保育成事業(清掃スタッフ講習)	未定	未定
設 備 保 全	技術者研修会	9月14日(水)	茨城県総合福祉会館 大研修室
労働安全衛生	労働安全衛生大会	10月6日(木) 13:30～	茨城県総合福祉会館 コミュニティホール
広 報	茨協ニュースの発行	8月1日、12月1日 2023年3月1日	

※令和4年度の主要事業・行事は、3月25日(金)に開催される第2回理事会で正式に決定されます。

編集後記

オミクロン株が猛威を振るう2月現在、多くの都道府県が蔓延防止を発令している中、特にコロナ禍でも継続的に重要なインフラを支えているビルメンテナンス業という仕事の重要性をもう少し世間に理解していただきたいと願います。

現在では感染予防の基準やワクチン接種もあり、緊張感を持ちつつ、粛々と非日常を日常として過ごしておりますが、ちょうどコロナウイルスが危険な感染症となり始めた一昨年の2月頃、以前より病気を患っていた東京に住む母が入院すると連絡が来ました。未知のウイルスとの認識であったこの時期では病院にお見舞いに行けず、そのうち母は新たな治療のため転院をし、コロナ指定病院になり4月にまた転院、少し状態が落ち着き6月頃に自宅近くの病院に戻りましたが、東京オリンピックが延期となった7月中旬、深夜に兄から病状が急変し亡くなっ

たと病院から連絡があり、すでに亡くなっているの
で兄以外の家族は病院に来ないでほしいとの事、東京
に向かい斎場でやっと母に会えました。

葬儀は家族のみ、火葬場では他の遺族の方々も数
人でお見送り納骨も一周忌も緊急事態宣言の為5人
だけと指定されました。

今になってみれば、この時期の感染者数からいえ
ば過度な対処であったかも知れません。この2年間
という時間の中でコロナも変異し続け、対応も変化
し続けていますので、果たして何が正解であるのか
はもう少し時間が必要なのでしょう。私自身は変化
を嫌がる事なく、前に進んでいけたらと思っております。

東京美化株式会社 茨城支店 佐々木 匡史

責 任 者 会 長 塚越 俊祐
編集責任者 広報委員長 後藤 満
発 行 回 数 年3回
印 刷 所 有限会社クリエイティブサンエイ

発行所
茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
TEL 029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail ibmal@ceres.ocn.ne.jp

<https://www.ibaraki-bma.or.jp/>

